

会議録概要	
会議の名称	平成30年度第1回長久手市平成こども塾運営委員会
開催日時	平成30年6月22日（金）午後2時から午後3時まで
開催場所	長久手市平成こども塾 丸太の家
出席者氏名	委員長 谷沢明 事務局 建設部長 角谷俊卓 委員 伊藤稔明（職務代理者） みどりの推進課長 磯村和慶 委員 筒井千稲 平成こども塾担当課長 伊藤正尚 委員 青山裕子 同課専門員 福本將 委員 伊東江利子 委員 片野直美 委員 村上圭三
傍聴者人数	0名
会議の公開・非公開	公開
審議の概要	【議 事】 (1) 平成こども塾の平成29年度活動実績について (2) 平成こども塾の平成30年度活動計画について (3) その他
問合先	長久手市建設部 みどりの推進課 長久手市平成こども塾 TEL 0561-64-0045
備考	

事務局 本日はお忙しい中、ご出席いただきありがとうございます。ただいまから平成30年度第1回長久手市平成こども塾運営委員会を開催いたします。

なお本委員会は、長久手市平成こども塾運営委員会設置要綱第6条第2項の規定に基づき、参加委員の人数が過半数以上に達しておりますので本委員会が成立していることを報告いたします。

では、はじめに建設部長よりごあいさつを申し上げます。

事務局 建設部長あいさつ。

事務局 では初めに資料の確認をいたします。
(資料確認)

事務局 次に各委員で自己紹介をお願いします。
(委員自己紹介)

事務局 次に委員長及び職務代理者の選出に入りたいと思います。
長久手市平成こども塾運営委員会設置要綱第5条の規定に基づき、委員会は委員長をおき、委員の互選により定める、と規定しておりますが、どなたか推薦等がありますか。

委員 学識者として知識、経験ともに豊富な谷沢委員に委員長を推薦したいと思えます。

事務局 ただいま、谷沢委員の推薦がありました。みなさまいかがでしょうか。

委員 (拍手多数)

事務局 賛成多数ということで委員長が選出されました。
ではここからは、委員長へ議事の取り回しをお願いしたいと思います。委員長、よろしく願いいたします。

委員長 みなさま、よろしく願いいたします。
では、職務代理者の選任を行いたいと思いますが、みなさま推薦等がありますか。

委員長 ないようでしたら、県立大学の伊藤稔明先生に職務代理者をお願いしたいと思います。いかがでしょうか。

委員 (拍手多数)

委員長 同意をいただきましてありがとうございます。では、伊藤先生に職務代理者をお願いいたします。

事務局 委員長と職務代理者の選任がされました。では、引続き議題について、委員長に取り回しをお願いいたします。

委員長 それでは、次第に沿って議事を進めたいと思います。「議題(1) 平成こども塾の平成29年度事業実績について」事務局から説明していただきます。

事務局 (資料1「平成こども塾の平成29年度活動実績について」説明)

委員長 資料1について、何かご意見ご質問があれば、ご発言をお願いします。

委員 (特になし)

委員長 それでは、ないようですので、次の議題(2)「平成こども塾の平成30年度活動計画について」事務局から説明していただきます。

事務局 (資料2「平成こども塾の平成30年度活動計画について」説明)

委員長 ありがとうございます。ただいま事務局から報告がありました、30年度の年間計画について、ご質問・ご意見等がありましたらご意見をいただけますでしょうか。

委員長 特に意見がないようですので、ネイチャーゲームを実施している青山委員から補足していただければと思います。

委員 では、お話しさせていただきます。

今年度も6回を計画しています。参加者の傾向としては、低学年が多く、保護者も連れてきている幼児も一緒に参加してもらっています。内容としては、初めはこども塾周辺の里山を身近に感じてもらい、そして、生きものと生きものを育む植物など、ネイチャーゲームの手法を使いながら自然観察やクラフトをしてもらっています。大事にしているのは、参加者同士のつながりやコミュニケーション力を高める、ということです。年間の後半には、親御さんたちも巻き込んでお手伝いしてもらい、自分の子どもだけでなく他の子どもたちも一緒に活動できるような仕掛けづくりを心掛けています。

委員長 ありがとうございます。

次に、「こども塾まつり」について、伊東委員からお話を伺えますか。

委員 予約制ではないプログラムを実施できれば参加しやすくなり、そのような日が一日でもあれば今まで来館したことのない方も参加しやすいのではないかと、ということで4年前から実施しています。

竹クマというドームを竹を切り出して作っています。この制作には、こども塾サポート隊の方々にも協力してもらっています。また、オムライスを作るプログラムを実施していますが、家では、なかなか料理をしない子どももやってみると簡単にできるということで親御さんから好評でした。

そのほかにも、いくつかのプログラムを実施していますが、去年は初めてシャボン玉をワイヤーから作って飛ばすプログラムを実施しました。その際には、アートフェスティバルのチェロ演奏者の方にも協力していただき、演奏を聴きながら、シャボン玉を飛ばすという贅沢なひとときとなりました。

事務局 オムライスを作るプログラムでは、予約を取らないので、どのくらいの量が必要かわからないため、プログラム実施者にリスクを負ってもらっています。1、2年目は予測がつかないため困りましたが、去年あたりから見当がつくようになり、去年はちょうど売り切れとなりました。

そして、この他にもいくつかプログラムがあるので、いろいろ体験することで一日をここで過ごしてもらって、たくさんの方に楽しんでいただいていると思います。

委員長 ありがとうございます。「こども塾まつり」はいつ行う予定ですか。

委員 10月8日を予定していますが、9月ころから竹を切るなどの準備をしています。山崎さんには、初年度から竹の切り方などのご指導いただいています。

委員長 新委員の山崎さんからも活動の取り組みについてお話を伺えますか。

委員 はい。資料2の3周辺整備等で、こども塾に隣接した竹藪の整備を実施していると書いてありますが、竹と雑木が入り混じった場所で、まず竹を皆伐した後、雑木林研究会の真弓先生という方に指導を仰いで、健全な雑木林にするにはどうしたらいいのか、と勉強のうえ実践しています。雑木林は、落葉樹8割、常緑樹2割程度が理想的とのことで、木の種類や樹高・枝の張り具合等をデータに落とし上でのどの木を切ったら良いか指導を受けつつ、かなりの木を伐採しました。その結果、かなり明るい森になりました。

子どもたちがここを散歩して、森を体験してもらえればと思います。将来的にはもう少し広く使えるようになればと思います。我々も毎週1回ここで活動しています。

時間がありましたら、ぜひ見てください。

委員長 ありがとうございます。

事務局 秋の委員会では、子どもたちの取り組みを見ながら、そちらをご覧いただければと考えています。

委員長 ありがとうございました。他にございませんでしょうか。
ないようですので、最後の議題（３）その他について、事務局から何かありましたらお願いします。

事務局 配布しております「平成こども塾付属設備等使用要領」についてですが、昨年度の第３回委員会でも提案させていただいたところですが、その中で、市民優先にした方が良いのでは、また、要領そのものに付属設備とはという項目を入れるべきでは、といったご意見がありました。

内容としては、施設が空いているなら使用してもらった方が良いのではないかと、ということで、第５条に使用開始の「１ヶ月前になっても使用希望者がいない場合は、第３条（１）（２）に該当しない場合でも使用できることとする。」という文言を入れる案を作らせていただきました。ちなみに、第３条とは、（１）市内在住者が半数以上であること、（２）小・中学生の子どもを主体としその監督者がいること、という内容です。

もしよろしければここで決定するか、または、次回に繰り越しても結構です。

委員 付属設備等とありますが、これはかまどのことですか。

事務局 もう１枚の別紙に平成こども塾条例があります。この第４条（付属設備等の使用）をご覧ください。ここに別表に掲げるとありますが、条例の最後にこの別表が記載されており、かまどと調理器具について記載されています。これらが付属設備となります。

ですので、上位の条例に記載されていることから、これらについては、あえて記載しなくても良いのでは、と考えています。

委員長 付属設備等とは、かまどと調理器具と規定されているので、付属設備等使用要領第３条（３）で、かまどの使用を目的にしていることと書いてありますが、これは削除しても良いのではないのでしょうか。

委員 調理器具とは、具体的には何ですか。

事務局 食器類や鍋、釜などを指します。

委員 学校連携での使用も含まれますか。

事務局 学校連携は含まれません。一般の方が利用する際の要領になります。

委員 かまど等利用要領にしたら話が早いのではないですか。

事務局 それも合わせて検討いたします。
市内在住と言う点に関してはいかがでしょうか。前は、市民の税金で作った施設なので市民を優先した方が良いのでは、との意見もありました。

委員 2か月前に市民が優先して予約できて、1か月前に予約がなかった場合に市外の方が予約ができるようになるということなので、私はこれで良いと思います。

事務局 この件は次回に詰めるということで良いでしょうか。

委員長 では、それまでに文言の整理をお願いします。

事務局 わかりました。

委員長 これで、議題については終了とします。ここからは事務局において進行をお願いいたします。

事務局 その他としては特にありませんが、次回の日程については10月頃を予定しておりますので、8月頃に日程調整させていただきたいと思います。

また、前回、土日開催の提案もありましたが、プログラム実施の都合上開催が困難なため平日での開催を予定しておりますので、理解いただきたく願います。

最後に部長から一言願います。

事務局 建設部長あいさつ

以上をもちまして、平成30年度第1回長久手市平成こども塾運営委員会を終了いたします。ありがとうございました。